

安全データシート

製品名 : COD CELL TEST (HG-FREE) 10 - 150 MG/L 25 TESTS SPECTROQUANT

作成日 2000年08月03日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 109772
 製品名 : COD Cell Test (Hg-free) Method: photometric 10 - 150 mg/l 25 Tests SpectroquantR (Reaktionskuvette)
 製品和名 : COD セル テスト (Hg Free) 測定原理 : 測光分析 10 - 150 mg/l 25 Tests スペクトロクアント (Reaktionskuvette)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 F A X 番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分1
 急性毒性 (経皮) : 区分1
 急性毒性 (吸入) : 区分1
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1A
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1
 生殖細胞変異原性 : 区分2
 生殖毒性 : 区分1A
 特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分1
 特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分1

環境に対する有害性

水生環境有害性 (急性) : 区分1
 水生環境有害性 (慢性) : 区分1

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H300+H310+H330 飲み込んだり皮膚に接触したり吸入すると生命に危険
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
 H318 重篤な眼の損傷
 H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
 H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 H370 臓器の障害
 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
 H400 水生生物に非常に強い毒性
 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 P273 環境への放出を避けること。
 P301+P330+P331 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 P301+P310 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。
 P305+P351 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。

製品番号：109772
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test (Hg-free) Method: photometric 10 - 150 mg/l
25 Tests SpectroquantR (Reaktionskuvette)



作成日 2000年08月03日
改訂日 2016年06月17日

P338 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P501 内容物/容器を国や地方自治体の規則に従って廃棄すること。
P273 環境への放出を避けること。

備考

特定標的臓器毒性
(単回)区分1：呼吸器、腎臓、心血管系、肝臓、骨格筋
(反復)区分1：中枢神経系、腎臓、甲状腺、精巣、心血管系、呼吸器系

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
二クロム酸カリウム	0.09%	$K_2Cr_2O_7$	(1)-278	公表	7778-50-9	231-906-6
硫酸	85.7%	H_2SO_4	(1)-430	公表	7664-93-9	231-639-5

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所へ移動させる。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：

多量の水で眼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

大量の水を与える。
嘔吐は避ける。
直ちに医師の診察を受ける。
不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。
むやみに中和剤等を与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤：

周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：

火災時に有害ガスを発生する。
不燃性

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

蒸気を吸い込まないように注意する。

製品番号：109772
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test (Hg-free) Method: photometric 10 - 150 mg/l
25 Tests SpectroquantR (Reaktionskuvette)



作成日 2000年08月03日
改訂日 2016年06月17日

環境に対する注意事項：
濃厚な液が河川等に排出されないように注意する。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
常温(15~25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等： 1mg/m³
(出典)：ドイツ MAK値

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他：
状況に応じ、防塵・防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、不浸透性保護前掛け等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

形 状 : 液体
色 : オレンジ色
臭 い : 無臭
密 度 : 1.8
pH : <1
溶 解 性 : 水と反応する。

10. 安定性及び反応性

反応性：
加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。

安定性：
吸湿性がある。

危険有害反応可能性：
金属との反応により、水素(ガス)を生成する。

製品番号 : 109772
製造元 : Merck KGaA
製品名 : COD Cell Test (Hg-free) Method: photometric 10 - 150 mg/l
25 Tests SpectroquantR (Reaktionskuvette)



作成日 2000年08月03日
改訂日 2016年06月17日

1 1. 有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合 :

皮膚や眼を腐蝕する。
角膜混濁のおそれがある。
皮膚炎をおこす。

吸入した場合 :

粘膜を刺激し、呼吸器障害をおこすおそれがある。

吸収された場合 :

データなし。

飲み込んだ場合 :

嘔吐、下痢、吐き気や穿孔の危険を伴う激しい痛みをおこす。

その他の有害性 :

毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

pHシフトにより水生生物に有害であり、希釈液であっても水中で毒性のある混合物を生じる。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/II

国内規制 :

毒物及び劇物取締法 : 医薬用外劇物 (二クロム酸カリウム, 硫酸)

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

二クロム酸カリウム
毒物及び劇物取締法 : 劇物 政令番号 : 指定劇物 60

硫酸
毒物及び劇物取締法 : 劇物 政令番号 : 指定劇物 104
麻薬及び向精神薬取締法 : 麻薬向精神薬原料

製品番号：109772
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test (Hg-free) Method: photometric 10 - 150 mg/l
25 Tests SpectroquantR (Reaktionskuvette)



作成日 2000年08月03日
改訂日 2016年06月17日

労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質
労働安全衛生法特化則：第3類物質

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい